

## 診療上の情報公開文書

実施内容	高濃度カリウム製剤の使用（投与）
医薬品名称	商品名：KCL 注 20mEq キット 一般名：塩化カリウム注射液キット
診療科	全診療科
承認日	2023 年 10 月 13 日
対象期間	承認後からマニュアルなどの見直しの必要性が生じるまで
対象患者	当院で治療を受ける患者で低カリウム血症を来した患者
目的・概要	<p>低カリウム血症で内服できない場合、注射薬でカリウムの補充を行います。カリウムの注射（KCL 注）の添付文書には使用方法について以下のように記載されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①カリウムイオン濃度として 40mEq/L 以下に希釈して投与すること</li> <li>②投与速度はカリウムイオンとして 20mEq/hr を超えないこと</li> <li>③カリウムイオンとしての投与量は 1 日 100mEq を超えないこと</li> </ul> <p>しかし水分（輸液量）の制限が必要な場合や、速やかなカリウムの補正が必要な場合は高濃度で使用することがあります。当院では ICU, HCU, 血液浄化センターにおいて当院のルールに従い、高濃度のカリウム注射薬で補充（補正）を行う場合があります。</p>
予想される不利益と対策	<p>カリウム補充により、予想より血清カリウム値が上昇することがあります。その場合、不整脈や心不全をきたす恐れがあるため、状態に応じて心電図モニターを装着して不整脈の有無について注意深く確認します。また血清カリウム値を確認し、異常値であれば直ちに減量又は中止します。低カリウム血症の改善が確認された時点で、高濃度カリウム製剤の使用は終了し、その後は添付文書に定められた投与方法に移行します。</p>
問合せ先	<p>JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 検査治療を担当している各診療科の医師・薬剤部・医療安全管理室 電話：0565-43-5000（代表）</p>

作成日 2023 年 10 月 1 日